



校長室だより

第 3 3 号

令和3年11月19日(金)


大崎市立沼部小学校

校長 吉田 浩之

勤労感謝の日を前に

11月23日は勤労感謝の日です。国民の祝日に関する法律第2条には「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」ことを趣旨としています。勤労感謝の日、実は、もともと新嘗祭（にいなめさい）という五穀豊穡を感謝するお祝いが、この祝日の由来とされています。働いている人に感謝することを目的にしていたわけではなく、農作物の収穫をお祝いする日だったそうです。

さて、私は高校に入学してすぐから、10年近く新聞配達をしていました。ある年の勤労感謝の日、あるおうちのポストに「新聞配達のかたへ」というお手紙が貼ってありました。皆さんに紹介します。



新聞配たつのかたへ
わたしは (学校名) 小学三年の女の子です。名前は、(名前) といいます。毎日毎日新聞配たつごころつまま。まじき新聞がポストに入る音を聞きます。そうすると、(あ、入った。)と思えます。

わたしは、まじき新聞にのって、マンガを読みます。ふじ三たろうやペースケなどです。おもしろいと、弟や妹に読んでやります。

新聞配たつは、たいへんでしょ。雨の日や雪の日も新聞を配たつしては、ほんとうにありがとう、こざいます。

わたしの学校の三年生は、とても元気なゆかいな、どの学年にも、この学校にも負けないうらやま、中庭にでると、三年生にせんりょうされたみたい

です。わたしは、朝六時五分にうちを出て、七時半ごろ学校につきます。中庭にでて、かいせんとうやブランコをします。

で、元気でいてください。これからがんばって下さい。

きんろう感謝の日
まじきつなら

もう40年近くも大事にしている宝物です。このお手紙をもらった時、それはそれはうれしくて、新聞販売所の所長さんはじめ、所員さん方、親や友達に見せびらかしました。この手紙を書いてくれた子は、今どうしているのだろうと、読み返すたび、胸が熱くなります。勝手な想像ですが、きっとすてきなお母さんになっているのだろうと思います。

身近な人に感謝の気持ちを伝えることはとても大事なことです。素直に「ありがとう」を言える子供を育てていきたいです。この子のように、見ず知らずの人にまで感謝の気持ちを伝えることができるって、とてもすてきななと思います。ちなみに、横断しようと思ってくれた車に対し、深々とお辞儀をする本校の子供の姿を見たことがあります。感謝の気持ちをしっかり態度で示していますね。

保護者の皆様、コロナ禍において、日々のお仕事ありがとうございます。互いに感謝し合いましょう。